



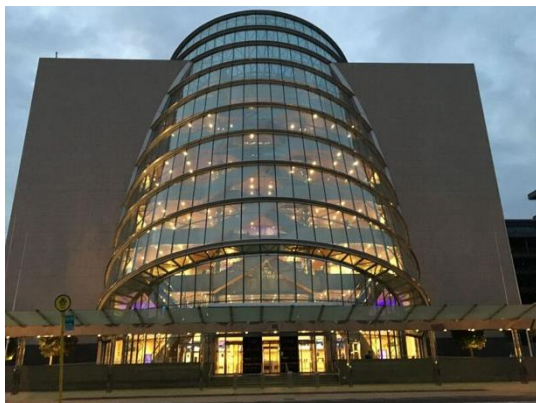
8th World Congress of Biomechanics 参加報告書

生命環境科学系 博士課程 2年 木村新

「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受け、2018年7月8日から7月12日にアイルランドのダブリンで開催された8th World Congress of Biomechanicsに参加した。本学会は、4年に1度行われるバイオメカニクスに関する研究分野全般を対象とした国際的な学術集会であり、様々な分野の研究者が世界中から集う。

各研究はトピックごとに分類されており、関連分野をはじめとした多くの研究者が発表を聞きに訪れていた。筆者は最終日に「Biomechanics of sports: Surfing to soccer」というセッションにて、「Contribution of Hip Joint Kinetics to Rotation of Pelvis in Baseball Pitching」というタイトルでポスター発表を行った。本研究は、投球動作中の骨盤の回転運動に着目し、それがどのような力学的機序によって行われているのかについて検討したものである。発表時には多くの方から質問を頂き、またポスター発表終了後にも、興味を持っていただいた研究者から質問やアドバイスを頂いた。

本学会参加は、様々な研究における最新の知見を知る機会となり、また、多くの研究者と英語で質問・議論できたことは国内学会では経験できない非常に貴重な経験となった。このような機会を与えていただいたこの度の助成に感謝するとともに、本学会にて得られた経験を今後の研究活動に活かしていきたいと思えます。



学会会場 (Convention Centre Dublin)



ポスター発表の様子